

# 町の魅力再発見の2日間



「こいの森」で行われた新の生産現場体験

## 森の恵みいっぱい!

一新・巻・牧トリプル

10/6

### まき薪フェスタ



「こいの森」に設置された看板



伐採したナラの木を搬出する参加者



薪ファンらが薪の魅力について語った「おはなし会」

「薪をとおして森を想い、薪をとおして森とかかわる」をテーマに十月六日、「一新・巻・牧」トリプル薪フェスタ2007が江刈川地区のくずまき高原環境の森「こいの森」を中心に江刈小と吉ヶ沢小児童二十人と森林にかかわる人々約百人が参加して開かれました。町の86%を占める森林の恵みである「薪」の活用を考え、葛「巻」「牧」場の町としてアピールするのがねらいで初めての企画。主催者の中崎和久町森林組合長は「木を見直しながら、普段の生活でもっと木を使ってほしい」とあいさつしました。

会場では、薪を使った釜炊きのご飯や豚汁などが振る舞われた後、ナラなどの広葉樹を伐採・搬出し薪割りやカゴ詰め体験などが行われました。午後四時からは、ふれあい宿舎グリーンテージに会場を移し、仙台市の「川崎―仙台薪ストーブの会」や「もりおか薪割りクラブ」などの薪ファンが、生活の中にもっと薪を活用する仕組みなどについて語り合いました。参加者は、「環境と財布に優しく、心の癒やしにもなる薪のファンを全国に増やそう」と誓いながら交流を楽しみました。



参加者をもてなした「釜炊き飯」をつくった手作りの薪ストーブ

## 10/7 森林の恵みフォーラム



「森林の恵みに感謝、みんなのできるごと」と題して青山佳世さんが講演



講演する(株)藤島建設の渡邊弘美会長



ヤマブドウ収穫祭



どうでしょう? 2kgのピタリ賞は! (ヤマブドウ収穫祭)

### 葛巻駅構内で初めて開催

森林資源の利活用を探るイベント二日目の7日は、森林の恵みフォーラム。3回目となる今回は、これまでのグリーンテージから町中心部のJRバスくずまき駅構内へと会場を移して開催。「多くの人々がまちなかに集まり、町の顔である駅前元気をもう一度取り戻すきっかけにしたい」と鈴木重男町長があいさつしました。

林政審議会委員でフリーアナウンサーの青山佳世さんや町のカラマツ集成材を「くずまき高原カラマツ」として首都圏住宅に生かしている(株)藤島建設の渡邊弘美会長が講演。葛巻駅周辺は森の話で一日中盛り上がりました。



詰めかけた約1000人で大にぎわいのフォーラム (JRバス葛巻駅構内)



マンドリン・シンガーの「清心」さんのコンサートには町外からの追っかけグルーブも来町



ワイン娘によるブドウ踏み

繰り広げられる大道芸の不思議な技にあっけにとられる観衆



### 町中心部のにぎわいの“きっかけ”に



子どもから大人までを楽しませた大道芸